

【部課名：市長公室成長戦略課】

事業名		事業目的/概要			総合計画の指標			取組みの成果/指標への影響		事業の課題/今後の取組み
ふるさと納税型クラウドファンディング活用 支援事業		社会課題解決のために民間事業者等が工夫して 実施する事業に対し、資金調達を円滑にすること を目的に、泉大津市ふるさと応援寄附制度を 組み入れたクラウドファンディングにより集 まった寄附金を事業者に交付する。			指標	総計の 現状値	R6実績値	社会課題解決プロジェクトを募集し、審 査委員会での審査を経て認定した「未病 予防対策先進都市を目指す泉大津市発 『セルフ健康チェックで未病予防！チャ ンネル』開設プロジェクト」について寄 附を募集。目標金額をこえる寄附が集 まった。集まった寄附金を活用し、民間 企業が持つ人脈やノウハウにより、社会 課題の解決につながる取組みを実施す ることができている。	令和5年度までは目標金額の未達が 課題となっていたが、令和6年度は 募集方法や寄附募集サイトを見直した 結果、目標金額を達成することがで きた。 この成果を踏まえ、今後も引き続き 効果的な広報戦略や募集方法の継続 的な見直しを進め、次年度以降も安 定的に目標金額を達成できるよう取 り組んでいく。	
総合計画の位置づけ					新しい取組により、 多様な選択肢が増えていると思う 市民の割合	83.7	82.6			
基本目標	新たな能力を取り入れ柔軟にアップグレード し続けるまち				実証実験等の新しい取組数（累計）	26	41			
個別目標	デジタル技術や民間活力の導入と改革に より柔軟で健全な行政サービスの提供と 持続可能な行財政運営がなされるまち	事業費（うち市負担額）【千円】								
		R5決算額	2,715	4						
個別目標の 方向性	民間活力を取り入れた先進的な取組を実 施し社会課題解決の創出に努めます	R6決算見込額	3,257	6						
		R7予算額	10,096	96						
事業名		事業目的/概要			総合計画の指標			取組みの成果/指標への影響		事業の課題/今後の取組み
企業版ふるさと応援寄附推進事業		市の課題解決のため策定した地域再生計画の実 現に向けて、プロジェクトのPR活動をするこ とで、関連企業からの企業版ふるさと応援寄 附金の獲得を推進する。			指標	総計の 現状値	R6実績値	地域再生計画の推進に向けて、市長 からのトップセールスやポータルサ イト、リーフレット等を活用したPR を行い、企業版ふるさと納税による 寄附を募った結果、10社から総額 25,875,000円の寄附を受けた。寄 附金は計画に基づく事業に活用され、 地域活性化と市民サービスの向上に 貢献した。	令和6年度に寄附をいただいた企業の多 くは、市長によるトップセールスを契機 として賛同いただいたものである。次年 度以降も、市長によるトップセールスを 継続するとともに、ポータルサイトの活 用、担当職員による直接営業、リーフ レットによるPRをより積極的に展開 し、さまざまな手法を組み合わせなが ら、より積極的に寄附の呼びかけを展開 していく。	
総合計画の位置づけ					新しい取組により、 多様な選択肢が増えていると思う 市民の割合	83.7	82.6			
基本目標	新たな能力を取り入れ柔軟にアップグレード し続けるまち				実証実験等の新しい取組数（累計）	26	41			
個別目標	デジタル技術や民間活力の導入と改革に より柔軟で健全な行政サービスの提供と 持続可能な行財政運営がなされるまち	事業費（うち市負担額）【千円】								
		R5決算額	0	0						
個別目標の 方向性	民間活力を取り入れた先進的な取組を実 施し社会課題解決の創出に努めます	R6決算見込額	23	0						
		R7予算額	4,814	0						
事業名		事業目的/概要			総合計画の指標			取組みの成果/指標への影響		事業の課題/今後の取組み
元気な泉大津づくり政策研究事業		人口減少、少子高齢化や食料問題など社会課題が大きく変化する 中、これらに対応し、市民サービスを維持・向上させることを 目的とする。 職員が他の自治体や民間企業等に赴き情報収集を行う。また、 外部有識者の知見を活用し、新たな施策展開を模索する。加え て、市をリビングラボとして実証実験を行い、本市の捉える社会 課題の解決につながる取組みを創出する。			指標	総計の 現状値	R6実績値	職員による先進事例の視察、外部 有識者のアドバイスや人脈の活用、 リビングラボ推進事業補助金によ り、民間事業者等と連携して新たな 社会課題の解決に向けた取組みを創 出することができ、市民サービスの 向上や新たな施策展開につながっ た。	当該事業を活用して視察等を行う 職員が一部の者に限られている。視 察や外部有識者からの知見や情報を 収集する機会が増加しているもの の、市民サービスの向上及び業務の 効率化をさらに推進するためには全 庁的に取り組む必要がある。	
総合計画の位置づけ					新しい取組により、 多様な選択肢が増えていると思う 市民の割合	83.7	82.6			
基本目標	新たな能力を取り入れ柔軟にアップグレード し続けるまち				実証実験等の新しい取組数（累計）	26	41			
個別目標	デジタル技術や民間活力の導入と改革に より柔軟で健全な行政サービスの提供と 持続可能な行財政運営がなされるまち	事業費（うち市負担額）【千円】								
		R5決算額	10,825	8,827						
個別目標の 方向性	民間活力を取り入れた先進的な取組を実 施し社会課題解決の創出に努めます	R6決算見込額	9,124	7,991						
		R7予算額	14,939	9,688						
事業名		事業目的/概要			総合計画の指標			取組みの成果/指標への影響		事業の課題/今後の取組み
大阪・関西万博事業（成長戦略課）		泉大津市の共創チャレンジを国内外に発信することで、 社会課題の解決に繋げることを目的とする。 大阪・関西万博の会場にて、共創チャレンジの取組みを ステージ発表や展示を行うことで、泉大津市の官民連携に よる取組みを国内外へ発信し社会課題の解決に繋げる。			指標	総計の 現状値	R6実績値	TEAM EXPOバビリオンにおい て、泉大津市の代表的な5つの共創 チャレンジおよび連携する共創パー トナーの活動内容を効果的に発信す るため、連続する6枠のステージ発 表枠と展示ブースを確保した。	会場での発信内容の質を高め、当 日の円滑な進行を行うためには、専 門的な企画・運営ノウハウが必要で ある。 そのため、次年度は、専門業者へ の業務委託を行い、準備から当日の 実施、事後の発信まで全体を通じて より効果的な手法・実施体制を構築 し、事業を遂行する。	
総合計画の位置づけ					新しい取組により、 多様な選択肢が増えていると思う 市民の割合	83.7	82.6			
基本目標	新たな能力を取り入れ柔軟にアップグレード し続けるまち				実証実験等の新しい取組数（累計）	26	41			
個別目標	デジタル技術や民間活力の導入と改革に より柔軟で健全な行政サービスの提供と 持続可能な行財政運営がなされるまち	事業費（うち市負担額）【千円】								
		R5決算額		()						
個別目標の 方向性	民間活力を取り入れた先進的な取組を実 施し社会課題解決の創出に努めます	R6決算見込額	1,320	0						
		R7予算額	5,680	0						